



山口きらら博記念公園きららんど (R 7.6 供用開始)



国道2号富海拡幅事業 (R 8.3 供用開始予定)



下松地区栈橋 (-19m) (R 7.5 供用開始)

令和8年度
当初予算
説明資料
土木建築部



1 土木建築部予算の概要 P 1

2 公共事業関係予算の概要 P 3

- (1) 総額
- (2) 補助公共事業
- (3) 単独公共事業
- (4) 直轄事業負担金
- (5) 災害復旧費
- (6) 再編関連特別地域整備事業

【参考】老朽化対策関連予算

3 未来維新プラン関連事業 P 6

4 主な事業の概要 P 15



目次 / 1 土木建築部予算の概要 / 2 公共事業関係予算の概要 / 3 未来維新プラン関連事業 / 4 主な事業の概要

<土木建築部予算編成の基本的な考え方>

土木建築部では、令和8年度当初予算編成の3つの柱である「物価高・賃上げへの集中的な支援」「『成長と安心の好循環』に向けた取組の始動」「県政運営を支える行財政改革の着実な推進」に沿って、これまで「やまぐち未来維新プラン」に基づき進めてきた取組の更なる飛躍を目指すため、本県の産業力強化に資する産業基盤の整備、県民の活力を創出・発信する交流拠点の整備、大規模な自然災害に備えた防災・減災対策や社会インフラの老朽化対策などの取組の着実な推進に必要な予算を計上。

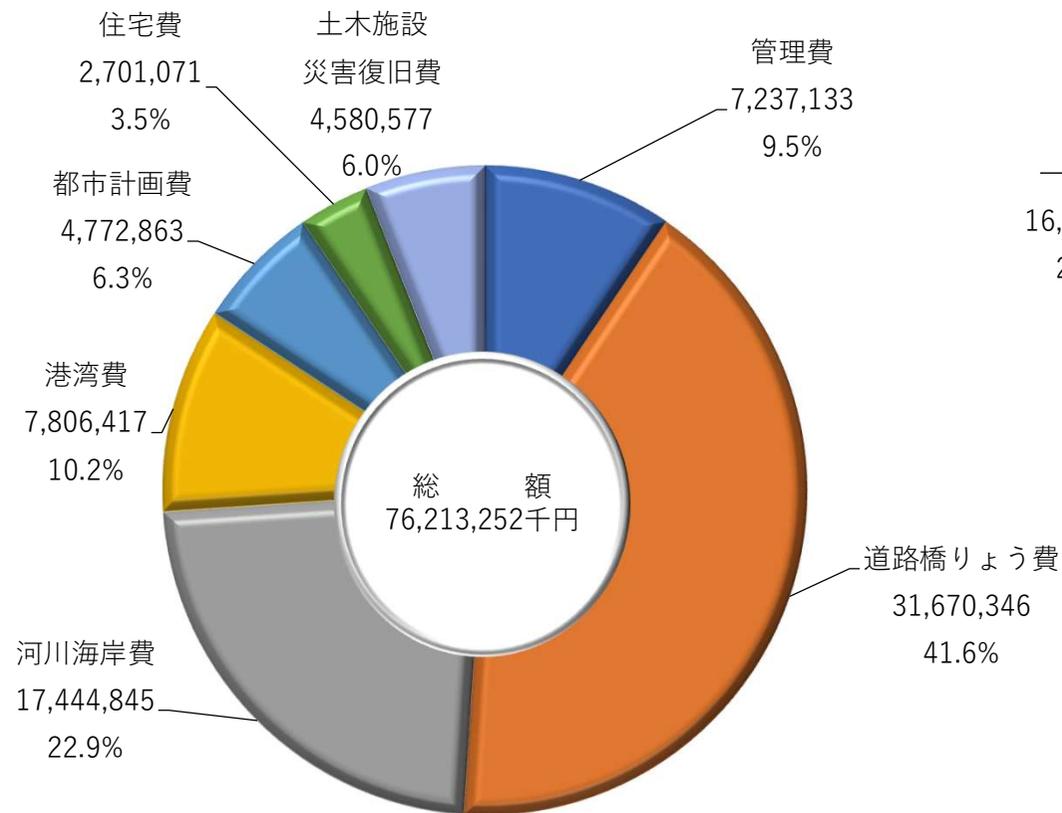
(単位：千円)

区分	R8当初 A	R7当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
一般会計歳出予算（県全体）	786,294,830	739,840,443	46,454,387	106.3%
款）土木費	71,632,675	70,669,207	963,468	101.4%
項）管理費	7,237,133	7,105,991	131,142	101.8%
項）道路橋りょう費	31,670,346	32,140,933	△470,587	98.5%
項）河川海岸費	17,444,845	16,427,293	1,017,552	106.2%
項）港湾費	7,806,417	7,435,927	370,490	105.0%
項）都市計画費	4,772,863	4,901,085	△128,222	97.4%
項）住宅費	2,701,071	2,657,978	43,093	101.6%
款）災害復旧費	4,580,577	4,538,385	42,192	100.9%
項）土木施設災害復旧費	4,580,577	4,538,385	42,192	100.9%
土木建築部（一般会計）計	76,213,252	75,207,592	1,005,660	101.3%

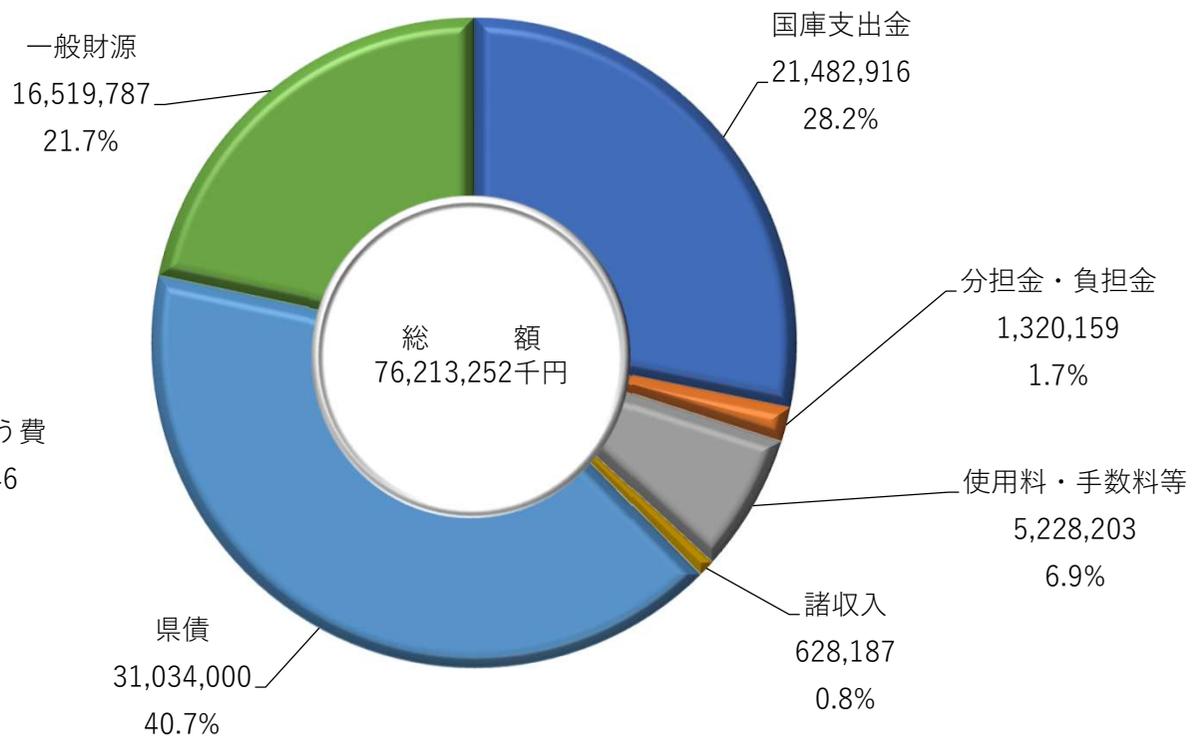
区分	R8当初 A	R7当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
款）港湾整備事業費	3,182,082	3,285,923	△103,841	96.8%
項）港湾費	3,182,082	3,285,923	△103,841	96.8%
款）土地取得事業費	2,951	9,594	△6,643	30.8%
項）分譲宅地管理費	2,951	9,594	△6,643	30.8%
土木建築部（特別会計）計	3,185,033	3,295,517	△110,484	96.6%
流域下水道事業会計	4,045,811	3,816,820	228,991	106.0%
土木建築部（企業会計）計	4,045,811	3,816,820	228,991	106.0%
土木建築部 計	83,444,096	82,319,929	1,124,167	101.4%

(参考)

【土木建築部（一般会計）歳出予算】



【土木建築部（一般会計）歳入予算】



(1) 総額

(単位：千円)

会計別	区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
一般会計	補助公共	34,593,544	34,770,938	△177,394	99.5%
	単独公共	12,238,950	11,001,312	1,237,638	111.2%
	直轄事業負担金	8,100,539	8,268,734	△168,195	98.0%
	災害復旧	4,496,240	4,452,094	44,146	101.0%
	合計	59,429,273	58,493,078	936,195	101.6%
	再編関連特別 地域整備事業	2,777,962	2,676,550	101,412	103.8%
	一般会計 計	62,207,235	61,169,628	1,037,607	101.7%
特別会計	単独公共	666,000	874,000	△208,000	76.2%
	特別会計 計	666,000	874,000	△208,000	76.2%
企業会計	補助公共	1,167,256	1,301,374	△134,118	89.7%
	単独公共	600,200	98,000	502,200	612.4%
	企業会計 計	1,767,456	1,399,374	368,082	126.3%
合計	64,640,691	63,443,002	1,197,689	101.9%	

(2) 補助公共事業

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
道路	15,187,657	15,356,633	△168,976	98.9%
河川	3,989,118	3,989,118	0	100.0%
海岸	494,178	557,673	△63,495	88.6%
総合開発	2,201,014	1,902,276	298,738	115.7%
砂防	5,794,257	5,797,128	△2,871	99.9%
港湾	2,703,198	2,933,906	△230,708	92.1%
空港	840,000	168,000	672,000	500.0%
街路	1,104,043	1,145,690	△41,647	96.4%
公園	922,704	862,704	60,000	107.0%
下水道	0	742,350	△742,350	皆減
住宅	1,357,375	1,315,460	41,915	103.2%
一般会計 計	34,593,544	34,770,938	△177,394	99.5%
流域下水道	1,167,256	1,301,374	△134,118	89.7%
企業会計 計	1,167,256	1,301,374	△134,118	89.7%
合計	35,760,800	36,072,312	△311,512	99.1%

(3) 単独公共事業

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
道路	6,901,291	6,856,109	45,182	100.7%
河川・海岸	2,238,145	1,890,705	347,440	118.4%
総合開発	659,598	379,931	279,667	173.6%
砂防	614,281	607,262	7,019	101.2%
港湾	330,605	202,598	128,007	163.2%
街路	637,067	635,183	1,884	100.3%
公園	857,963	429,524	428,439	199.7%
一般会計 計	12,238,950	11,001,312	1,237,638	111.2%
港湾	666,000	874,000	△208,000	76.2%
特別会計 計	666,000	874,000	△208,000	76.2%
流域下水道	600,200	98,000	502,200	612.4%
企業会計 計	600,200	98,000	502,200	612.4%
合計	13,505,150	11,973,312	1,531,838	112.8%

(4) 直轄事業負担金

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
道路	5,956,764	5,938,851	17,913	100.3%
河川	200,000	200,000	0	100.0%
港湾	1,943,775	2,129,883	△186,108	91.3%
合計	8,100,539	8,268,734	△168,195	98.0%

(5) 災害復旧費

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
土木過年災害	1,041,239	997,093	44,146	104.4%
土木現年災害	3,105,001	3,105,001	0	100.0%
港湾災害	350,000	350,000	0	100.0%
合計	4,496,240	4,452,094	44,146	101.0%

(6) 再編関連特別地域整備事業

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
道路	1,896,600	1,700,550	196,050	111.5%
河川	610,000	610,000	0	100.0%
港湾	271,362	366,000	△94,638	74.1%
合計	2,777,962	2,676,550	101,412	103.8%

【参考】老朽化対策関連予算

(単位：千円)

区分	R8年度当初 A	R7年度当初 B	増減額 A-B	前年度比 A/B
道路	8,354,805	8,777,190	△422,385	95.2%
海岸	387,078	494,673	△107,595	78.2%
総合開発	201,014	144,276	56,738	139.3%
砂防	877,239	874,018	3,221	100.4%
港湾	1,495,286	1,548,750	△53,464	96.5%
空港	840,000	168,000	672,000	500.0%
公園	21,454	21,454	0	100.0%
住宅	1,357,375	1,315,460	41,915	103.2%
合計	13,534,251	13,343,821	190,430	101.4%

<県道橋東和線 地家室アワサンゴトンネル>



※ 下線の事業は、「4 主な事業の概要」に記載

I 産業維新

① 新たな価値を創造する産業DXプロジェクト

重点
施策 1 産業におけるデジタル化の加速

◆ 建設DX総合推進事業

(100,141千円) P21

② 未来へ挑戦するグリーン成長プロジェクト

重点
施策 4 2050年カーボンニュートラルへの挑戦

◆ 公共事業

19,530千円

カーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向け、官民の連携による港湾における脱炭素化の取組を定める港湾脱炭素化推進計画の策定等を推進

③ 時代を勝ち抜く産業力強化プロジェクト

重点
施策 9 強みを伸ばす産業基盤の整備

◆ 下関・北浦海域沖合人工島建設事業費

36,160千円

国際物流機能の強化やクルーズ船の誘致を促進するための、下関市が実施する下関・北浦海域沖合人工島の整備を支援

◆ 港湾施設使用料等の減免

県内港湾を利用する外貿定期コンテナ船及び国際フィーダー航路を利用するコンテナ船に対し、港湾施設使用料等の減免を実施

I 産業維新

新 新たな道路整備計画策定事業	16,211千円	P15
幹線道路網の整備など、道路の整備・保全を重点的・計画的に進めていくための指針となる道路整備計画を策定		
◆ 高速交通道路網調査費	9,000千円	P19
高規格道路等の今後の整備方針等を検討するため、必要な調査を実施		
◆ 山陰道整備促進事業	5,500千円	P19
山陰道の早期整備に向け、国と連携して必要な調査を実施		
◆ 公共事業	9,223,340千円	

瀬戸内沿岸の企業群を中心とした基幹産業のコスト競争力強化や生産性向上を図るため、企業の国際競争力強化に資する港湾の機能強化や、迅速かつ円滑な物流を支える幹線道路網の整備等を推進

≪主要箇所≫

- | | | | | |
|-------|---------------------------------|---------|-------------------|-----------------|
| [道 路] | ・山陰道（俵山・豊田道路） | ：バイパス整備 | ・小郡萩道路（絵堂萩道路） | ：バイパス整備（一部現道活用） |
| | ・国道2号（岩国・大竹道路） | ：バイパス整備 | ・国道188号（藤生長野バイパス） | ：バイパス整備 |
| | ・国道491号（清末～小月） | ：バイパス整備 | ・県道光柳井線（虹ヶ丘） | ：バイパス整備 |
| [港 湾] | <国際バルク戦略港湾> | | | |
| | ・徳山下松港（徳山地区、新南陽地区）：航路・泊地浚渫、岸壁延伸 | | | |
| | <その他重要港湾> | | | |
| | ・岩国港（装束～室の木地区） | ：臨港道路整備 | ・宇部港（沖の山地区） | ：岸壁改良 |
| [街 路] | ・環状一号線（新田） | ：現道拡幅 | | |

I 産業維新

④ 中堅・中小企業の「底力」発揮プロジェクト

重点 施策 15 持続可能な建設産業の構築

◆ 建設産業活性化推進事業 23,201千円 P20

建設産業が将来にわたり、地域のインフラ整備や災害時の応急復旧等、県民の安心・安全を担う力を維持・活性化していくため、産学公の連携により「担い手の確保・育成」を推進

◆ 建設産業就労環境改善支援事業 13,985千円 P20

建設産業に特化した新たな働き方の取組推進により、担い手の確保及び若年者の離職防止を図り、持続可能な建設産業を構築

◆ 建設DX総合推進事業 100,141千円 P21

建設産業におけるDXを推進することにより、建設産業の生産性向上及びデータ利活用環境の実現

II 大交流維新

⑥ 交流拡大による活力創出プロジェクト

**重点
施策** 21 山口きらら博記念公園を拠点とした県民の活力の創出・発信

拡 山口きらら博記念公園交流拠点化事業 19,888千円 P17

拡 山口きらら博記念公園交流拠点化事業【公共】 1,345,547千円 P17

「山口きらら博記念公園みらいビジョン」に基づき、子どもから大人まで幅広い世代が集い、伸び伸びと活動する中で山口の豊かさや住みよさを実感できる「交流拠点」、県外の人に山口の魅力を感じ訪れてもらう「集客拠点」とし、元気と活力を創出する拠点として公園を再整備するとともに公園の利用を促進

**重点
施策** 23 広域的な交通インフラの整備

新 新たな道路整備計画策定事業 (16,211千円) P15

◆ 高速交通道路網調査費 (9,000千円) P19

◆ 山陰道整備促進事業 (5,500千円) P19

◆ 公共事業 503,970千円

人やモノの流れの拡大を支えるため、空港や新幹線駅等の広域交通拠点と観光地、観光地相互の移動時間の短縮や、周遊ルートの形成に資する幹線道路の整備等を推進

《主要箇所》

〔街 路〕・幡生綾羅木線（垢田～綾羅木本町）：バイパス整備

Ⅲ 生活維新

⑬ 豊かで利便性に優れた暮らしづくり推進プロジェクト

重点 施策 45 快適で住みやすい生活環境づくりの推進

◆ 空き家利活用等推進事業

5,458千円 P23

空き家の利活用や適正管理の促進、空き家の発生抑制のため、県民の意識醸成に向けた取組を強化するとともに、市町の取組への支援により空き家対策を推進

〔拡〕 山口きらら博記念公園交流拠点化事業

(19,888千円) P17

〔拡〕 山口きらら博記念公園交流拠点化事業【公共】

(1,345,547千円) P17

◆ 公共事業

645,193千円

身近な生活環境の快適さ、暮らしやすさを一層高め、誰もが実感できるように、各都市間の広域的な交流・連携、日常生活の利便性・安全性の向上に資する道路、通学路等の歩道の整備等を推進

《主要箇所》

- 〔道 路〕 ・ 国道435号（田耕）：バイパス整備
 ・ 県道串戸田線（打木野）：バイパス整備
 ・ 県道長門秋芳線（大河内）：バイパス整備
- 〔街 路〕 ・ 泉町平川線（湯田温泉～平井）：自転車歩行者道整備
 ・ 国道山手線（清瀬町～末武中）：現道拡幅

III 生活維新

⑱ 災害に強い県づくり推進プロジェクト

重点 施策 62 防災・危機管理対策の強化

◆ 河川整備基本方針調査事業 14,102千円

河川整備の基本となるべき方針を定める河川整備基本方針や、具体的な河川整備の内容を定める河川整備計画の策定等を行い、河川整備の効果的な実施を促進

◆ 緊急浚渫推進事業 592,220千円

近年相次ぎ発生している大規模自然災害を踏まえ、治水対策の強化に向けた河川等の浚渫を集中的に実施し、防災・減災対策を推進

◆ 土砂災害対策総合支援事業 5,486千円

がけ地の崩壊等から県民を守るため、市町と協力し、土砂災害特別警戒区域等の危険が著しい区域に存する住宅の移転等や建築物の改修等を促進

拡 民間建築物耐震改修等推進事業 41,502千円 P18

地震による民間建築物の倒壊被害から県民を守るため、市町と協力し、住宅・建築物の耐震診断・耐震改修費用や危険なブロック塀等の建替え・除却費用に対して補助を行うほか、耐震化に向けた総合的な普及啓発の実施により、耐震化を推進

◆ 住宅耐震改修エキスパート人材育成事業 11,014千円 P23

比較的安価に施工できる住宅の低コストな耐震改修工法を普及させるため、当該工法を熟知した技術者を育成し、住宅の耐震化を促進

Ⅲ 生活維新

● <u>新たな道路整備計画策定事業</u>	(16,211千円)	P15
◆ <u>高速交通道路網調査費</u>	(9,000千円)	P19
◆ <u>山陰道整備促進事業</u>	(5,500千円)	P19
◆ 公共事業	17,013,251千円	

大規模な自然災害等の発生に備え、道路・橋りょうの防災対策、河川改修やダム建設等の洪水対策、土砂災害防止施設の整備、橋りょう等の耐震化等を行うことにより、災害に強い県づくりを推進

《主要箇所》

- [道 路] ・ 山陰道（木与防災）：バイパス整備
- ・ 国道187号（上根笠）：法面对策
- ・ 国道191号（栗野）：耐震補強
- ・ 国道489号（野谷）：現道拡幅
- [河 川] ・ 厚狭川、島田川、阿武川：河川改修
- [総合開発] ・ 大河内川ダム：付替道路工事
- [砂 防] ・ 新造谷川：土石流対策
- ・ 須川地区：地すべり対策

III 生活維新

重点 施策 63 日本一の安心インフラやまぐちの実現

◆ 建設DX総合推進事業

(100,141千円) P21

◆ 公共事業

13,534,251千円

持続可能なインフラ管理の実現に向け、個別施設計画に基づく各施設の修繕・更新等の老朽化対策を着実に推進するとともに、インフラメンテナンスの高度化・効率化を推進

《主要箇所》

〔道路〕・国道437号（大島大橋）：長寿命化

〔空港〕・山口宇部空港：舗装改良

〔住宅〕・旗岡県営住宅（下松）：建替

<山口宇部空港>



<大島大橋>



<トンネル点検の状況>



Ⅲ 生活維新

⑱ 暮らしの安心・安全確保プロジェクト

重点 施策 67 交通事故から県民を守る対策の推進

◆ 公共事業

1,194,548千円

交通事故等から県民を守るため、通学路等の歩道の整備や交差点の改良、踏切道の事故防止対策、歩行空間のバリアフリー化等を推進

《主要箇所》

- [道 路] ・国道2号（印内地区交差点改良）：交差点改良
・県道光日積線（岩田）：自転車歩行者道整備
・県道新南陽津和野線（下上）：自転車歩行者道整備
・県道小郡三隅線（小郡上郷）：踏切道改良

⑳ 人口減少を克服する地域づくり推進プロジェクト

重点 施策 70 快適でにぎわいのあるまちづくりの推進

◆ 持続可能なまちづくり集中支援事業

6,100千円 P24

持続可能なまちづくりに積極的に取り組む市町の施策を集中的に支援するとともに、防災の観点を取り入れるなど質の高い立地適正化計画策定の取組を推進

新 新たな道路整備計画策定事業

(1) 趣旨

幹線道路網の整備や安心・安全な歩行空間の形成、道路施設の老朽化への対応など、道路の整備・保全を重点的・計画的に進めていくための指針となる道路整備計画を策定する。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県
【事業内容】

区分	事業内容
県民ニーズ、地域の課題の把握	○県民アンケートや関係機関へのヒアリングの実施 ○道路懇談会の開催 等
計画策定	○道路整備計画の策定 ○道路整備プログラムの策定

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳
		一般財源
新たな道路整備計画策定事業	16,211	16,211

道路整備計画の策定

〈アンケートやヒアリングの実施〉



〈道路懇談会の開催〉



〈道路整備計画など〉



道路の整備・保全を重点的・計画的に推進

〈幹線道路網の整備〉



〈安心・安全な歩行空間の形成〉



〈道路施設の老朽化への対応〉



【拡】土木施設維持管理関連経費

(1) 趣旨

安全で快適な県民生活や円滑な社会経済活動を支える重要な施設である公共土木施設の機能が適正に発揮されるよう、道路の草刈りや白線整備に係る対策等の充実を図り、適切な維持管理に努める。

また、浚渫については、近年相次ぎ発生している大規模自然災害を踏まえ、治水対策の強化により県民の安心・安全が確保されるよう、緊急浚渫推進事業を活用しながら、河川等の浚渫を集中的に実施する。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県

【事業内容】 (単位：千円)

区分	事業費	事業内容	備考
各施設維持管理経費			
道路	2,641,206	道路巡回、路面の補修 法面の草刈り等	
河川	190,040	河川堤防の草刈り・清掃等 水門・樋門の点検・運転等	
ダム	405,371	ダム施設の点検・運転等	
砂防	21,345	砂防設備・地すべり防止施設の点 検等	
港湾	1,593,741	港湾・空港の点検・運営等	土木費 532,530 港湾整備事業費 1,061,211

区分	事業費	事業内容	備考
公園	487,281	公園内の草刈り・剪定・清掃等	
住宅	1,300,432	県営住宅の修繕等	
計	6,639,416	財源内訳	
		国支出金	47,076
		その他	3,765,109
		一般財源	2,827,231

区分	事業費	事業内容	
公共事業（一部事業抜粋）			
道路	300,000	道路の白線整備	
河川 ダム 砂防	1,290,625	河川、ダム、砂防施設等の浚渫を実施	
計	1,590,625	財源内訳	
		県債	1,490,000
		一般財源	100,625

【拡】山口きらら博記念公園交流拠点化事業

(1) 趣旨

「山口きらら博記念公園みらいビジョン」に基づき、子どもから大人まで幅広い世代が集い、伸び伸びと活動する中で山口の豊かさや住みよさを実感できる「交流拠点」、県外の人に山口の魅力を感じ訪れてもらう「集客拠点」とし、元気と活力を創出する拠点として公園を再整備するとともに公園の利用促進を図る。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県
【事業内容】

区分	事業内容
山口きらら博記念公園交流拠点化事業	○公園における情報発信・広報 ○ゆめ花マルシェの開催支援 等
山口きらら博記念公園交流拠点化事業【公共】	○体験学習施設・アーバンスポーツ施設の整備 ○未就学児向け遊具広場の設計・整備 ○交流館・休憩施設の整備 等

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳		
		国支出金	その他	繰入金
山口きらら博記念公園交流拠点化事業	19,888			19,888
山口きらら博記念公園交流拠点化事業【公共】	1,345,547	280,000	822,607	242,940
計	1,365,435	280,000	822,607	262,828



【拡】民間建築物耐震改修等推進事業

(1) 趣旨

地震による民間建築物の倒壊被害から県民を守るため、市町と協力し、住宅・建築物の耐震診断・補強設計・耐震改修費用や危険なブロック塀等の建替え・除却費用に対して補助を行うほか、耐震化に向けた総合的な普及啓発の実施により、耐震化を推進する。

(2) 事業の概要

【事業主体】 市町

【事業内容】

補助対象 住宅・建築物※1	内容	負担区分				補助対象額
		国	県	市町	所有者	
不特定多数の者が利用する大規模建築物・避難弱者が利用する大規模建築物	補強設計	1/2	1/6	1/6	1/6	890～3,110円/㎡
	耐震改修	33.3%	5.75%	5.75%	55.2%	57,000円/㎡Is値0.3未満の場合は62,700円/㎡
山口県耐震改修促進計画に記載する防災上重要な建築物	耐震診断	1/2	1/4	1/4		1,050～3,670円/㎡
	補強設計	1/2	1/6	1/6	1/6	890～3,110円/㎡
	耐震改修	2/5	1/6	1/6	4/15	57,000円/㎡Is値0.3未満の場合は62,700円/㎡
一戸建て木造住宅	耐震診断	1/2	1/4	1/4		92千円/戸
	耐震改修等	2/5	1/5	1/5	1/5	1,437.5千円/戸※2
共同住宅	耐震診断	1/3	1/6	1/6	1/3	3,000千円/棟

補助対象 住宅・建築物※1	内容	負担区分				補助対象額
		国	県	市町	所有者	
緊急輸送道路沿道建築物	耐震診断	1/3	1/6	1/6	1/3	3,000千円/棟
	耐震改修	1/3	1/6	1/6	1/3	12,000千円/棟
保育所・病院・老人ホーム等で一定規模以上の建築物	耐震診断	1/3	1/6	1/6	1/3	3,000千円/棟
市町が指定する避難路沿道等にあるブロック塀等	建替え・除却	1/3	1/6	1/6	1/3	300千円/箇所

※1 昭和56年5月31日以前の基準で建築された民間建築物

※2 耐震改修工事費の8割が限度

普及啓発	事業内容
SNS等の活用	○ポータルサイトの開設 ○テレビCMの制作・放映
広報紙等の活用	○SNSターゲティング広告等の活用 ○啓発動画の制作 ○広報紙等への記事掲載 ○防災イベント等での出店

※ 県において普及啓発の取組を強化

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳		
		国支出金	その他	一般財源
民間建築物耐震改修等推進事業	41,502	0	3,000	38,502

高速交通道路網調査費・山陰道整備促進事業

(1) 趣旨

高規格道路等からなる広域道路ネットワークの構築に向け、今後の整備方針等を検討するための調査を行うとともに、山陰道の早期整備に向け、国と連携して必要な調査を行う。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県

【事業内容】

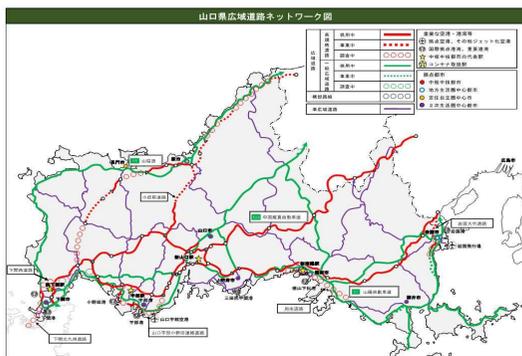
区分	事業内容
高速交通道路網調査費	○県全域の広域道路ネットワークの整備効果等の把握 ○下関北九州道路の社会的ニーズ等の把握 等
山陰道整備促進事業	○山陰道に関連する周辺道路ネットワークの強化に向けた検討 等

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳	
		諸収入	一般財源
高速交通道路網調査費	9,000	1,500	7,500
山陰道整備促進事業	5,500		5,500
計	14,500	1,500	13,000

<山口県広域道路ネットワーク図>



<下関北九州道路 整備イメージ>



<山陰道(俵山・豊田道路)整備状況>



建設産業担い手確保・育成関連事業

(1) 趣旨

地域のインフラ整備や災害時の応急復旧等、県民の安心・安全を担う建設産業が将来にわたって持続していくため、魅力発信や働き方改革の取組推進、在校生の資格取得支援等により、担い手の確保・育成に取り組む。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県

【事業内容】

区分	事業内容
担い手の確保・育成に資する取組	
魅力発信	○現場見学会、意見交換会、出前授業、魅力発見フェア、建設フェス等の開催 ○魅力発信ポータルサイトの運営 等
就業マッチングの支援	○建設企業合同説明会の開催 等
産学公の連携	○山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会の運営
検定料の補助	○23歳未満の者に対し、建設関係職種に係る技能検定料の一部を補助

区分	事業内容
就労環境改善支援に資する取組	
新たな働き方の啓発・促進	○建設ディレクターなど先進的な取組を紹介するセミナーの開催 ○建設ディレクター導入支援研修の実施
働き方改革に向けた個別支援	○建設企業の支援ニーズを踏まえて、新たな働き方の活用・導入に向けたアドバイザーの派遣
働き方改革の普及	○先進事例等を紹介する動画や記事の作成・PR

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳	
		その他	一般財源
建設産業活性化推進事業	23,201	15,309	7,892
建設産業就労環境改善支援事業	13,985		13,985

※検定料補助は200万円措置

建設DX推進関連事業

(1) 趣旨

自然災害の頻発・激甚化やインフラの老朽化、就業者数の減少や高齢化等の課題に対応するため、デジタル技術を積極的に活用し、本県の建設産業におけるDXを推進することで、建設産業の生産性向上、インフラメンテナンスの高度化・効率化及びデータ利活用環境の実現を図る。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県

【事業内容】

区分		事業内容
建設産業の生産性向上		
	3次元点群データを活用した災害復旧業務等の高度化・効率化 (建設DX総合推進事業)	○3次元点群データ利活用セミナー等の開催 ○遠隔災害支援システムの試行
インフラメンテナンスの高度化・効率化		
橋梁	AI等による健全度診断 (橋りょう補修費)	○離島架橋・特殊橋等における3次元モデルの作成、ひずみ計や変位計による定期計測
トンネル	AI等による点検・診断 (道路災害防除費)	○走行型画像計測による劣化等の状態の把握、点検図面の自動作成

区分		事業内容
ダム	光通信による維持管理 (堰堤改良事業費)	○ゲートレスダムにおける遠隔監視のための監視カメラの設置
砂防	ドローン等による点検 (通常砂防事業費)	○規模の大きい砂防堰堤における劣化等の状態の把握
県営住宅	ドローン等による点検 (県営住宅建設事業費)	○屋根等における劣化等の状態の把握
データ利活用環境の実現		
	いんふらまると マネジメントの拡充 (建設DX総合推進事業)	○各施設データ及び3次元点群データの追加 ○県と市町が共同で利用できる維持管理支援システムの構築 ○砂防情報を一元管理・公表出来るシステムの構築 ○施設台帳の高度化・効率化

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳		
		国支出金	その他	一般財源
建設DX総合推進事業	100,141	50,070	50,071	
橋りょう補修費	42,000	23,562		18,438
道路災害防除費	200,000	112,200		87,800
堰堤改良事業費	21,000	8,000		13,000
通常砂防事業費	34,194	16,283		17,911
県営住宅建設事業費	1,000			1,000
計	398,335	210,115	50,071	138,149

3次元点群データを活用した
災害復旧業務等の高度化・効率化



橋梁点検の状況



砂防施設点検の状況



空き家利活用等推進事業

(1) 趣旨

空き家の利活用や適正管理の促進に加え、空き家の発生を抑制するため、次代を担う若年層の住まいに対する意識を高め、若い世代を取り巻く家族や学校・地域の幅広い世代への波及を図るとともに、市町の取組への支援の充実強化により、空き家対策の推進を図る。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県
【事業内容】

区分	事業内容
意識醸成に向けた取組の強化	○若年層対象のワークショップ開催等を通じた普及啓発 ○空き家利活用事例等を活用した普及啓発
市町の取組への支援	○県民向け空き家対策セミナー等への専門家派遣 ○個別案件解決等に向けた専門家派遣 ○改正空家法に基づく新制度の導入に向けた支援

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳	
		国支出金	一般財源
空き家利活用等推進事業	5,458	1,265	4,193

住宅耐震改修エキスパート人材育成事業

(1) 趣旨

比較的安価に施工できる住宅の低コストな耐震改修工法を普及させるため、当該工法を熟知した技術者を育成し、住宅の耐震化を促進する。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県
【事業内容】

区分	事業内容
住宅耐震エキスパート人材の育成	○アドバイザーの伴走型支援による技術者の育成
技術者等の連携強化	○設計者、施工者及び住宅所有者のマッチングのための交流会等の実施
普及啓発	○住宅所有者向けの低コストな耐震改修工法の普及啓発動画作成

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳	
		国支出金	一般財源
住宅耐震改修エキスパート人材育成事業	11,014	1,915	9,099

持続可能なまちづくり集中支援事業

(1) 趣旨

持続可能なまちづくりに積極的に取り組む市町の施策を集中的に支援するとともに、防災の観点を取り入れるなど質の高い立地適正化計画策定の取組を推進する。

(2) 事業の概要

【事業主体】 県

【事業内容】

区分	事業内容
持続可能なまちづくりに積極的に取り組む市町への支援	
民間アドバイザーの活用	○民間アドバイザーを活用し、官民一体となったまちづくりの取組を支援
まちづくりDXの取組の促進等	○地域の実情に応じたユースケース等の研究会の開催や外部講師の派遣 ○市町職員に対して、情報交換会や出前講座等の啓発活動を実施

区分	事業内容
防災の観点を取り入れた立地適正化計画等の策定支援	
外部アドバイザーの派遣	○市町の立地適正化計画策定にあたっての課題解決に向け、国土交通省職員や学識経験者等を派遣
広域連携に取り組む市町間の調整等	○都市間連携の視点から、地域全体を見据えた検討の支援や県による市町間協議への参画 ○国の動向や先進事例等の情報提供、課題解決に向けた意見交換の場として、情報交換会を開催

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳
		一般財源
持続可能なまちづくり集中支援事業	6,100	6,100

岩国基地に係る交付金関連事業

(1) 趣旨

再編関連特別地域整備事業について、令和7年度交付金（50億円）及び基金繰入金等を活用し、ハード・ソフト両面から産業振興や交流促進事業等の事業に取り組むことにより、岩国・和木・大島地域の振興や安心・安全対策の一層の推進を図る。

(2) 事業の概要

(単位：千円)

【ハード事業】

区分	事業費	県事業名	事業内容
1 地域振興策			
産業振興 産業 インフラ 整備	90,000	内海東部地区水産環境整備事業	
	1,896,600	道路改良費	現道拡幅整備、バイパス整備等（岩国市、周防大島町、和木町）
	211,362	港湾改修費	港湾施設整備（岩国市）
	626,939	東部地域産業振興センター整備事業	
交流促進 観光・文化 等交流施設 整備	60,000	港湾改修費	港湾施設整備、海岸整備（岩国市、周防大島町）
	1,505,097	県東部地域県立武道館整備事業	

区分	事業費	県事業名	事業内容
2 安心・安全対策			
防災対策 （治安・防災 施設整備）	60,945	交通事故防止施設総合整備事業	
	610,000	河川改修費	河床掘削、護岸整備等（岩国市、和木町）
	2,000	「緑のダム」緊急整備事業	
計	5,062,943		

※他部局所管事業の事業内容は記載を省略しています

(参考)

【ソフト事業】

区分	事業費	県事業名	事業内容
1 地域振興策			
産業振興	200,000	東部地域企業誘致加速事業	
	13,941	東部地域小規模事業者支援事業	
交流促進	6,792	東部地域観光施設等インバウンド対応整備事業	
	3,000	東部地域文化振興事業	
	1,676	東部地域岩国基地内大学就学支援事業	
	103,520	東部地域グローバル人材育成事業	
	77,530	国際交流支援員による国際交流推進事業	
	19,485	小中学校日本語指導支援員配置事業	
2 安心・安全対策			
定住対策	157,966	住宅環境改善支援事業	
	33,900	東部地域の医療を支える医師確保促進事業	
	35,259	東部地域高校教育支援事業	
計	653,069		

【基金造成】

区分	事業費	事業内容
基金造成	3,260,369	「岩国・和木・大島地域まちづくり基金への積立」

(3) 予算措置

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳		
		国支出金	その他	繰入金
ハード事業・ソフト事業・基金造成合計	8,976,381	5,000,000	200,296	3,776,085